

日下小学校

日下小学校の歴史

日下地区のシンボルとして100年以上も子供達を育て、地域を見守ってきました。古い農具、民具を集めた「郷土資料館」もあり、また災害時の避難所でもあります。ぜひ一度、立ち寄ってみてください。

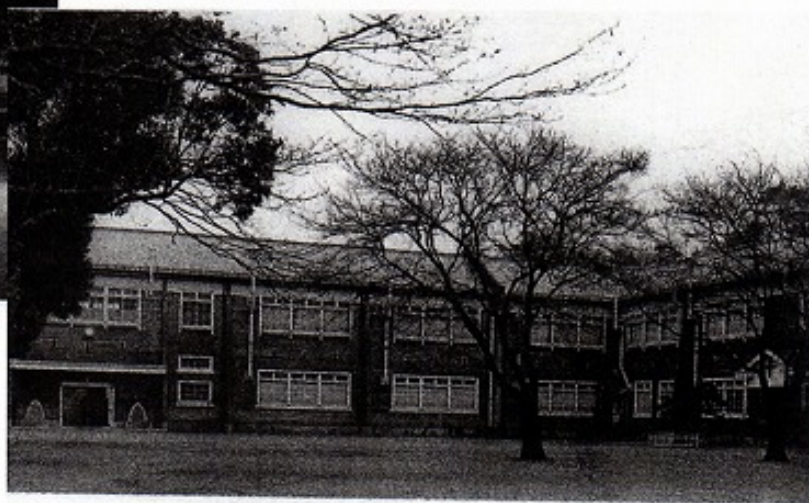
- 明治6年 関村、松本村、雑色村 学区の小学校設置
東樹院内に設置(笹下東樹学舎)
- 明治10年 笹下東樹学舎を村立笹下小学校と改称し笹下252に新築
- 明治25年 村立尋常笹下小学校と改称
- 明治36年 笹下、上笹下2校を合併、尋常日下小学校設置<創立>
- 昭和22年 横浜市立日下小学校となる
- 昭和46年 日下小より洋光台小が独立開校
- 昭和48年 鉄筋校舎及び屋上プール完成
- 昭和55年 第二運動場が完成
- 平成14年 郷土資料館の開設



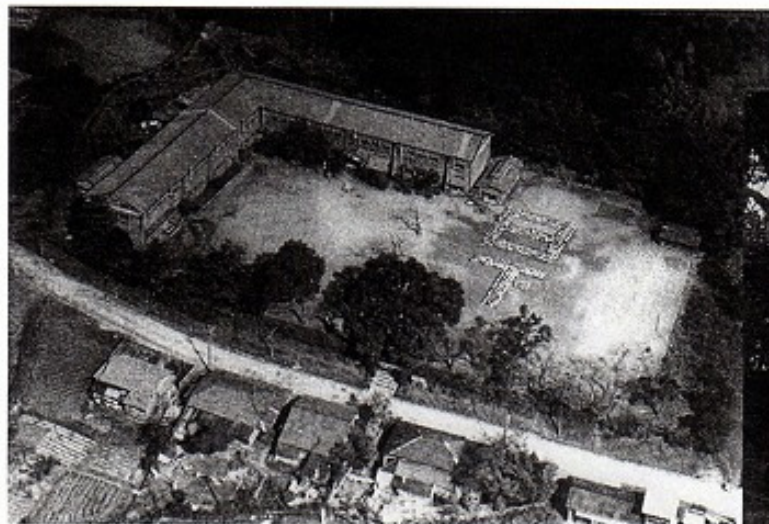
昭和8年 草葺屋根の校舎



昭和9年 木造二階建て新校舎



昭和32年 校舎航空写真



昭和32年 学校正門交通整理

